

NO.5



新庁舎建設工事進捗状況

杭工事の様子(その1)

今回使用する杭は、12メートルと5メートルの杭をジョイントさせた17メートルの杭です。写真左上が12メートル杭、右上が5メートル杭です。

下の写真は、セメントミルクという液体を配合しているところです。セメントミルクとは、杭を固定するために流し込む液体のことです。



杭工事の様子(その2)

置換工事で埋め戻した箇所をオーガという機械で掘削し、杭を打ち込みます。写真はオーガで掘削をしている様子です。19m60cmの深さまで掘削し杭を打ち込みます。

下の写真は、実際に杭を打設している様子です。

31本全ての打設を終え、3月末から1階部分の施工を始めます。



工事中、工事車両等の出入りにご注意ください。

発行：建設課庁舎整備係 TEL0136-44-2121 / 発行日：令和2年(2020年)3月13日